

平成 25 年 6 月 17 日

京都大学学際融合教育研究推進センター
デザイン学ユニット特定教員公募要項
(平成 26 年 4 月採用)

京都大学学際融合教育研究推進センターは、文部科学省・博士課程教育リーディングプログラム（複合領域型・情報）「デザイン学大学院連携プログラム」の実施組織として、デザイン学ユニットを平成 24 年 11 月 1 日に設置しました。

本プログラムでは、異なる分野の専門家との協働によって「社会のシステムやアーキテクチャ」をデザインできる博士人材の育成を行います。またそのために、情報学や工学の基礎研究を結集し、複雑化する問題を解決するための新たなデザイン方法論を構築します。専門家の共通言語としてデザイン学を教育し、社会を変革する専門家を育成します。こうした人材を、ジェネラリストを意味する「T字型人材 (T shaped people)」と対比させ、専門領域を超えて協働できる突出した専門家という意味を込めて「十字型人材 (+ shaped people)」と呼び、本プログラムが養成すべき人材像としています。(デザイン学大学院連携プログラムの Web ページ <http://www.design.kyoto-u.ac.jp/> を参照ください。)

こうした人材育成のために、本プログラムの核となる教員を 2～3 名採用します。採用する教員は、以下のいずれかとします。

- ・ 新しい実践型教育（オープンイノベーション実習、フィールドインターンシップなど）を実現するために、国内外の研究機関等との交渉と対話を精力的に進めるための企画力、実行力、コミュニケーション力を備えた方。（特定准教授、特定講師又は特定助教）
- ・ デザイン学プログラムの 5 つの専門領域（情報学、機械工学、建築学、経営学、心理学）の内少なくとも一つで高い専門性を有し、デザイン学の確立に寄与できる学術的業績と見識を備えた方。（特定教授又は特定准教授）

1. 職種及び人員

特定教授、特定准教授、特定講師又は特定助教 2～3 名

2. 所属・勤務地

所 属：京都大学 学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット

勤務地：〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館 デザインイノベーション拠点

3. 職務内容

学際的な大学院教育を以下に示すように担当する。(英語による教育を含む)

- (i) デザイン学講義(デザイン方法論、アーティファクトデザイン論、インフォメーションデザイン論、組織コミュニティデザイン論、フィールド分析法)、デザイン学実習(問題発見型学習、問題解決型学習、オープンイノベーション実習、フィールドインターンシップ、リサーチインターンシップ)の内、複数の科目を担当すること。
- (ii) プログラム履修者への学修支援と共に、指導教員による研究指導に協力すること。
- (iii) 産学官連携、国際連携の新たな試みを実践し、本プログラムを推進すること。
- (iv) 新たな手法や理論を生み出し、デザイン学の確立に寄与すること。

4. 応募資格

- (i) 本プログラムの目標達成に情熱を持ち、自ら主体的にプログラムの運営を推進できること。
- (ii) 博士の学位を取得しているかあるいはそれと同等以上の能力を有すること。
- (iii) 日本語及び英語のコミュニケーション能力に優れていること。
- (iv) 本プログラムの教育研究に専念できること。

5. 任期

- (i) 平成 26 年 4 月 1 日あるいはそれ以前に着任、平成 31 年 3 月 31 日まで。

6. 勤務形態等

常勤、裁量労働制を適用。

7. 給与等

本学支給基準に基づき、能力・経歴等により決定(年俸制)。

8. 社会保険

文部科学省共済組合及び雇用保険に加入。

9. 応募書類

日本語または英語で記載してください。(論文別刷り等を除き用紙は原則 A4 サイズの用紙)

- (i) 履歴書(書式自由)
 - (ア) 高等学校卒業以降を記入。
 - (イ) 写真貼付。
 - (ウ) 連絡先(電話・メールアドレス)を明記。
 - (エ) 海外の研究実践機関における実践経験において取得した資格等を記載。
- (ii) 教育経験、実務経験及び研究実績、設計実績、開発実績等のリスト

- (iii) 主要論文あるいは教育・実務・設計・開発実績等を表す資料・・・3編
 - (ア) 概要（各1枚以内（図表を含む））
 - (イ) 論文別刷り等の資料（コピー可）
- (iv) 希望職種（特定教授、特定准教授、特定講師、特定助教の別）を明記。
- (v) 以下の（ア）（イ）のいずれかを選んでください。
 - (ア) デザイン学実習（問題発見型学習、問題解決型学習、オープンイノベーション実習、フィールドインターンシップ、リサーチインターンシップ）の内1科目を、現在のシラバス（<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/curriculum/courses.html>）に捉われず、世界のスタンダードな実習となるよう設計ください。（2枚以内）
本デザイン学プログラムを、我が国ならびに世界をリードするプログラムとするための、新しいアクティビティを提案ください。（3枚以内）
 - (イ) デザイン学講義（デザイン方法論、アーティファクトデザイン論、インフォメーションデザイン論、組織コミュニティデザイン論、フィールド分析法）の内1科目を、現在のシラバス（<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/curriculum/courses.html>）に捉われず、世界のスタンダードな授業となるよう設計ください。（2枚以内）
デザイン学の確立に向けた、新しいデザイン手法やデザイン理論を提案ください。（3枚以内）
- (vi) 応募者について意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先を明記。
- (vii) 科学研究費等、他の事業のエフォート（現状と着任後の見通し）を明記。

10. 選考方法

教員選考委員会による書類選考後、10月23日13:00-18:00に京都大学で面接を行います。
詳細については後日対象者に連絡しますので、予め日程を確保ください。

11. 公募期間

平成25年7月1日ー平成25年8月31日

12. 書類提出方法

郵送

- (i) 封筒の表に「教員応募書類在中」と朱記。
- (ii) 配送状況が記録される方法（書留郵便等）で送付。

13. 提出・問合せ先

提出先

〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学大学院情報学研究科気付 デザイン学ユニット事務室
電話: 075-753-3581

問合せ先

京都大学デザイン学大学院連携プログラム コーディネータ

石田 亨

E-mail : contact@design.kyoto-u.ac.jp

14. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者からの積極的な応募を期待します。

15. その他

提出頂いた書類は、採用審査にのみに使用します。応募書類に含まれる個人情報は、採用者の選考を行う目的でのみ使用し、この目的以外に用いることはありません。なお、応募書類は返却しませんので、ご了承下さい。

以上